

# 2022年度 第1回長崎県がん診療連携拠点病院研修会

## アンケート調査結果

【開催日】 2022年7月8日（金）

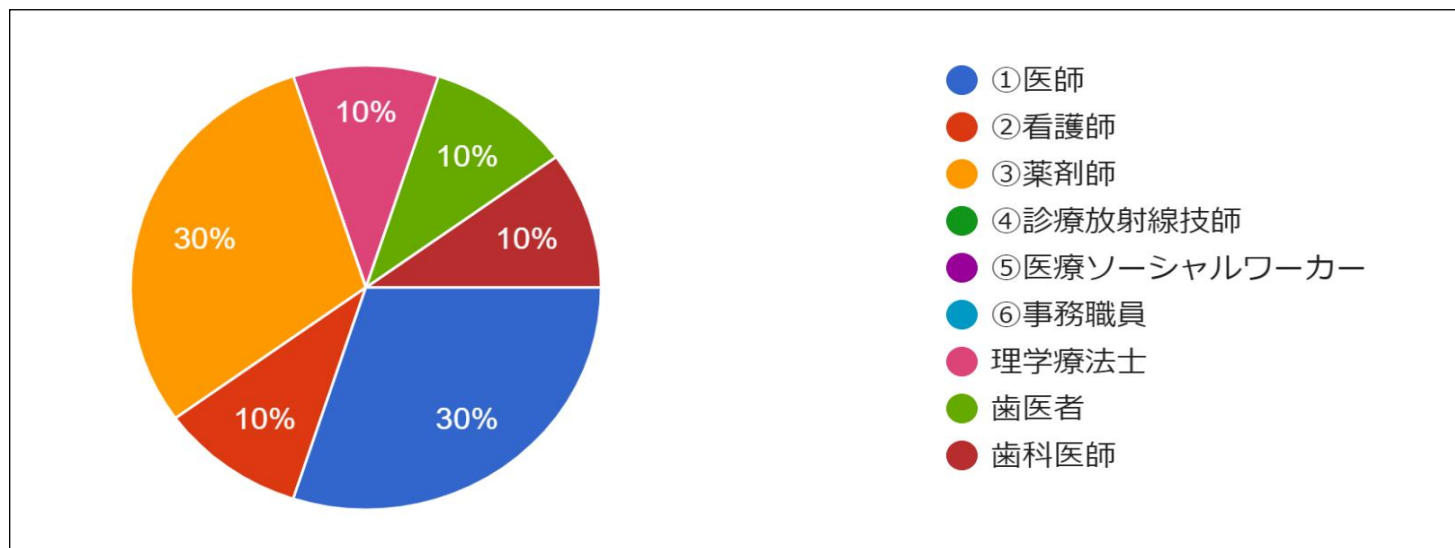
【時間】 18:30～19:30

【形式】 ハイブリッド開催（会場+オンライン）

【出席者】 50名

【回答者】 10名

※回答者割合は下記グラフのとおり



### 【出席者 内訳】

職 種	施設名									
	大学	みなと	佐世保市 総合	諫早 総合	原爆	佐世保 中央	島原	長崎 医療	他施設	合計
医師・歯科医師	9	0	1	0	0	1	1	0	5	17
薬剤師	0	0	0	0	1	0	0	1	6	8
看護師	10	0	0	0	0	0	0	0	3	13
放射線技師	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
理学療法士	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
MSW	2	0	1	0	1	0	0	0	0	4
事務職員	3	0	1	0	0	0	0	0	1	5
その他・不明	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
合計	24	0	3	0	2	1	1	1	18	50

## 【今回の講演について】

### ①よかったところ

- ・九州の状況やがんの割合、現在の取り組みなどがわかったこと（歯科医師）
- ・癌腫横断的なテーマ（医師）
- ・前もって資料を頂いたこと（薬剤師）
- ・あまり馴染みのない希少がんと、その種類、特徴、対処法について理解することができた（薬剤師）
- ・他の大学病院の取り組みを知れたこと（歯科医師）
- ・九州の中心である九州大学の希少がんのことが知れたこと（看護師）
- ・サイコオンコロジーに関して初めて研修を受けました。抗がん剤の連携パスも実務に直結して役に立ちました（看護師）
- ・わかり易かった（医師）
- ・なかなか馴染みがない希少ガンについて、取り組みなどを知ることができた（理学療法士）

### ②気になったところ

- ・治験の概要がよくわからなかった（医師）
- ・わかりやすい（薬剤師）
- ・気になったというか・・・安部元総理死去の報道と重なって、あまり集中できませんでした（薬剤師）
- ・他施設連携についてもお話があったが、そもそも長崎大学病院では院内ですら他科との交流が希薄であると感じている。九大病院ではそこをどう解消されているのか気になった（歯科医師）
- ・ホットラインへの相談者のステージ。軽症～重症の方まで、だいたい同じぐらいの割合なのか（理学療法士）

### ③講演に関する要望

- ・どのような治験をやっているか、もう少し時間があればあるほどよかった（医師）
- ・難しいことをわかりやすく伝えて頂いた（薬剤師）
- ・18:30まで仕事でしたので、できれば19時開始であれば有難いです（薬剤師）
- ・開始時間を19時からとか、病院業務が確実に終わっていきそうな時間から始めてほしい（歯科医師）
- ・症例提示が何例かあればイメージしやすいかなと思う（理学療法士）

### ◆次回の講演で希望すること（内容、場所、日時など）

- ・オンランだと時間の調整がしやすく助かる（歯科医師）
- ・金曜日以外（医師）
- ・ネットの講演は利用しやすく便利（薬剤師）
- ・7/29も参加予定です。宜しくお願い致します（薬剤師）
- ・時間、19時以降だと聴講できるのでありがたい。18時からだとまだ診療に付随する業務が終了していない可能性が高く、聴きたいと思っても仕事を終えられない（歯科医師）
- ・ハイブリッド形式で開催すると参加しやすいので今後してほしいです（看護師）
- ・19:00～だと参加しやすい（理学療法士）

◆がん診療センターに対するご要望をご記入ください

- ・多くの人が利用できることを知らせて欲しい（薬剤師）
- ・今後も定期的に研修などで情報提供いただければ助かります（薬剤師）
- ・まずは他施設との連携よりも、院内で連携しやすい施策や交流を深めるのが先決ではないかと感じるのですが、いかがでしょうか？（歯科医師）
- ・いつも最新の情報を提供していただき、ありがとうございました（看護師）